

注3

大学番号：私080

[平成19年度設置]

計画の区分：通信開設

注1

届出

東京福祉大学 教育学部 教育学科（通信教育課程）

注2

【届出】設置に係る留意事項実施状況報告書

学校法人 茶屋四郎次郎記念学園
平成25年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1. 調査対象大学等の概要等
2. 授業科目の概要
3. 【参考】2013年度担当教員一覧
4. 留意事項に対する履行状況等

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 茶屋四郎次郎記念学園

(2) 大学名

東京福祉大学

(3) 大学の位置

〒372-0831

群馬県伊勢崎市山王町2020番地1

(注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカジマ ツネオ) 中島 恒雄 (平成12年4月)	(ナカシマ ノリ) 中島 範 (平成20年1月)	中島恒雄辞任のため (20)
		(マツバラ マシオ) 松原 眞志夫 (平成23年11月)	中島範辞任のため (23)
		(ミズノ リョウジ) 水野 良治 (平成25年4月)	松原眞志夫辞任のため (25)
学長	(ナカジマ ツネオ) 中島 恒雄 (平成15年4月)	(クラシゲ サトノリ) 倉茂 達徳 (平成20年1月)	中島恒雄辞任のため (20)
		(アイザワ ヒデユキ) 相沢 英之 (平成21年4月)	倉茂達徳辞任のため (21)
		(マツバラ タツヤ) 松原 達哉 (平成23年1月)	相沢英之辞任のため (23)
		(フジタ ゴイチ) 藤田 伍一 (平成25年4月)	松原達哉辞任のため (25)
学部長	(モリベ ヒデオ) 森部 英生 (平成19年4月)	(スズキ ミチコ) 鈴木 路子 (平成21年4月)	森部英生退職のため (21)

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
- ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
教育学部 教育学科 (通信教育課程) 学士(教育学)	4年	480人	2年次 20人 3年次 90人 4年次 20人	3,980人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]		480人 (2編:20) (3編:990) (4編:20) [-]			
志願者数	131人 (2編:2) (3編:128) (4編:5) [-]	12人 (2編:0) (3編:42) (4編:3) [-]	49人 (2編:3) (3編:138) (4編:5) [-]	2人 (2編:0) (3編:31) (4編:3) [-]	26人 (2編:3) (3編:89) (4編:10) [-]	5人 (2編:1) (3編:36) (4編:9) [-]	18人 (2編:2) (3編:87) (4編:13) [-]	6人 (2編:4) (3編:33) (4編:8) [-]	16人 (2編:3) (3編:93) (4編:10) [-]	8人 (2編:2) (3編:43) (4編:11) [-]	57人 (2編:0) (3編:104) (4編:5) [-]	13人 (2編:1) (3編:42) (4編:6) [-]	8人 (2編:2) (3編:16) (4編:3) [-]	一人 (2編:-) (3編:-) (4編:-) [-]		
受験者数	131人 (2編:2) (3編:128) (4編:5) [-]	12人 (2編:0) (3編:42) (4編:3) [-]	49人 (2編:3) (3編:138) (4編:5) [-]	2人 (2編:0) (3編:31) (4編:3) [-]	26人 (2編:3) (3編:89) (4編:10) [-]	5人 (2編:1) (3編:36) (4編:9) [-]	18人 (2編:2) (3編:87) (4編:13) [-]	6人 (2編:4) (3編:33) (4編:8) [-]	16人 (2編:3) (3編:93) (4編:10) [-]	8人 (2編:2) (3編:43) (4編:11) [-]	57人 (2編:0) (3編:104) (4編:5) [-]	13人 (2編:1) (3編:42) (4編:6) [-]	8人 (2編:2) (3編:16) (4編:3) [-]	一人 (2編:-) (3編:-) (4編:-) [-]		
合格者数	128人 (2編:2) (3編:119) (4編:5) [-]	14人 (2編:0) (3編:40) (4編:3) [-]	47人 (2編:3) (3編:133) (4編:5) [-]	2人 (2編:0) (3編:30) (4編:3) [-]	26人 (2編:2) (3編:95) (4編:4) [-]	5人 (2編:1) (3編:41) (4編:3) [-]	17人 (2編:3) (3編:93) (4編:5) [-]	6人 (2編:5) (3編:37) (4編:2) [-]	19人 (2編:2) (3編:96) (4編:5) [-]	8人 (2編:2) (3編:43) (4編:11) [-]	57人 (2編:0) (3編:108) (4編:1) [-]	13人 (2編:1) (3編:43) (4編:4) [-]	8人 (2編:2) (3編:16) (4編:3) [-]	一人 (2編:-) (3編:-) (4編:-) [-]		
B 入学者数	126人 (2編:2) (3編:103) (4編:4) [-]	14人 (2編:0) (3編:40) (4編:3) [-]	46人 (2編:2) (3編:118) (4編:4) [-]	2人 (2編:0) (3編:27) (4編:3) [-]	22人 (2編:2) (3編:92) (4編:4) [-]	5人 (2編:1) (3編:35) (4編:3) [-]	17人 (2編:3) (3編:82) (4編:5) [-]	5人 (2編:5) (3編:32) (4編:2) [-]	17人 (2編:1) (3編:89) (4編:4) [-]	6人 (2編:1) (3編:38) (4編:5) [-]	54人 (2編:0) (3編:94) (4編:0) [-]	10人 (2編:1) (3編:39) (4編:3) [-]	8人 (2編:2) (3編:15) (4編:3) [-]	一人 (2編:-) (3編:-) (4編:-) [-]		
入学定員超過率 B/A	0.29 (2編:0.10) (3編:0.14) (4編:0.35)		0.10 (2編:0.10) (3編:0.14) (4編:0.35)		0.06 (2編:0.15) (3編:0.13) (4編:0.35)		0.05 (2編:0.40) (3編:0.12) (4編:0.35)		0.05 (2編:0.10) (3編:0.13) (4編:0.45)		0.13 (2編:0.05) (3編:0.13) (4編:0.15)		0.02 (2編:0.10) (3編:0.02) (4編:0.15)			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, ()書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[—] 126人	[—] 14人	[—] 47人	[—] 2人	[—] 22人	[—] 5人	[—] 18人	[—] 5人	[—] 19人	[—] 6人	[—] 56人	[—] 10人	[—] 13人	[—] 10人	
2 年次	[—] 2人	[—] 0人	[—] 115人	[—] 9人	[—] 48人	[—] 2人	[—] 18人	[—] 10人	[—] 19人	[—] 6人	[—] 16人	[—] 8人	[—] 43人	[—] 7人	
3 年次	[—] 99人	[—] 40人	[—] 118人	[—] 28人	[—] 185人	[—] 44人	[—] 120人	[—] 37人	[—] 103人	[—] 48人	[—] 113人	[—] 44人	[—] 30人	[—] 43人	
4 年次	[—] 4人	[—] 3人	[—] 99人	[—] 42人	[—] 142人	[—] 50人	[—] 227人	[—] 72人	[—] 194人	[—] 75人	[—] 172人	[—] 80人	[—] 194人	[—] 74人	
計	[—] 288人	[—]	[—] 460人	[—]	[—] 498人	[—]	[—] 507人	[—]	[—] 470人	[—]	[—] 499人	[—]	[—] 414人	[—]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

2 授業科目の概要

<教育学部 教育学科（通信教育課程）>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
文章表現	1	2			1 4	2 4	2 4	2 4		兼 16
社会科学	1	2	2							兼 5
人文科学	1	2	2				1 4			兼 4
自然科学	1・2	2	2		1					兼 5
判断推理と数的推理	1・2		2			1				兼 4
資料解釈	1・2		2			1	2	3		兼 5
情報処理演習 I	1	4			1 4	4	4	4		兼 12
健康・スポーツ	1	2			1					兼 15
レクリエーション理論	1・2		2							兼 10
レクリエーションワーク	1・2		2		1					兼 12
法学概論	1・2	2								兼 11
法学（憲法）	1・2	2								兼 14
心理学概論						4	4			兼 25
心理学	1	4	4							
社会学概論	1	2	2				1			兼 6
社会学	2		4							
社会福祉入門	1・2		2							兼 14
福祉と教育	1・2	2	2		1	1				兼 7
児童文化論	2		2							兼 5
人権教育	1	2			1 2		1	4		兼 8
音楽	1・2		2		1 2 2		4	4		兼 20
図画工作 I	1・2		2		1 3		4	1		兼 11
体育	1・2		2		2					兼 13
表現	1		2		2					兼 3
子どもの権利擁護	2		2							兼 6
少年と犯罪	2		2							兼 5
ボランティア論	2		2							兼 11
アメリカの文化と言語 I	1	2				1	3 4 2	1		兼 13
アメリカの文化と言語 II	2		2			4	4	1		兼 8
中国の文化と言語 I	1		2							兼 1
中国の文化と言語 II	2		2							兼 1
韓国の文化と言語 I										兼 1
韓国の文化と言語	1		2							
韓国の文化と言語 II	2		2							兼 1
日本史	1・2		2							兼 4
世界史	1・2		2				1	4		兼 2
人文地理	1・2		2				1	1		兼 2
政治学（国際政治を含む）	1・2		2				1	4		兼 3
経済学（国際経済を含む）	2・3		2							兼 6
ジェンダー論	1・2		2				4	2		兼 6
国際社会と日本	1・2		2			1	4			兼 4
哲学	1・2		2		4					兼 6
生物学	1・2		2		1	1				兼 5
数学	1・2		2		1	4				兼 2
死生論	1		2							兼 4
統計学	1・2		2							兼 4
教養基礎演習 I	1		2			3 4	3	1		
教養基礎演習 II	2		2			4				兼 1
日本の文化と言語	1		2			1	1			兼 3

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数				専任教員配置					兼任
		必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学概論	1	2			1	1	1				兼 9
教師論	1	2			3	4	1	1			兼 16
教育法規	2・3	2			4		1				兼 4
学校経営											兼 5
学校経営論	1・2・3	2			1						兼 6
教育行財政	2	2									兼 6
生涯学習概論	2・3	4									兼 6
教育課程論	1・2	2			3	6	1	1	1		兼 12
教育方法論	2・3	2			3	5		1	1		兼 12
教育情報機器演習	2・3	2			1	4	4	4			兼 5
児童生徒指導論（進路指導を含む）	2・3	2			3	1	1				兼 10
生徒指導論（進路指導を含む）	2・3	2			5	4					兼 19
教育相談（カウンセリングを含む）	3・4	2				4	1				兼 19
道德教育の研究	2・3	2			1				1		兼 5
特別活動の指導法	2・3	2			1						兼 6
授業研究（総合学習を含む）	3・4	2			3	1	4				兼 8
国語（書写を含む）	2	2			2	2		4			兼 6
国語科指導法（書写を含む）	2・3	2			2	3		4			兼 7
社会	2・3	2			1	1		1			兼 5
社会科指導法	2・3	2			4	1		1			兼 7
算数	2	2			1	1		1			兼 4
算数科指導法	2・3	2			1	2		1			兼 7
理科	2	2			2	3	1	1			兼 5
理科指導法	2・3	2			2	3		1			兼 8
生活	2・3	2			2	4		4			兼 4
生活科指導法	2・3	2			2	4					兼 6
家庭	2・3	2			1	1	1	1			兼 3
家庭科指導法	2・3	2			1	1	1	1			兼 6
音楽Ⅱ	1・2	2			1	3	1	4	4		兼 19
音楽科指導法	2・3	2			1	1	1	1			兼 8
図画工作Ⅱ	1・2	2			3	1	4	1			兼 11
図画工作科指導法	2・3	2			1	2	1	4			兼 10
体育科指導法	2・3	2			2	2					兼 10
英語基礎演習Ⅰ（文法・読解）	1	2	2		4	1	1				兼 8
英語基礎演習Ⅱ（文法・読解）	2	2	2		4	2	1	2			兼 4
英語基礎演習Ⅲ（文法・作文）	2	2	2		4	4	4				兼 3
英語学Ⅰ（英語の歴史）	1	2	2		1	3					兼 2
英語学Ⅱ（英語の発音と音声）	2・3	4			2	1					兼 2
英語学Ⅲ（英語の談話）	1	2	2		1	2	1				兼 1
英語学演習Ⅰ（統語論）	3・4	2			2	2					兼 2
英語学演習Ⅱ（意味論）	2	2	2		4						兼 4
英文学（作家・作品論）	3	2	2		1	1	1				兼 4
英米文学Ⅰ・Ⅱ	2	2	2		4						兼 4
米文学（作家・作品論）	2	2	2		1						兼 4
英米文学Ⅰ・Ⅱ	2	2	2		1	1	4				兼 4
英米文学と映像	2	2	2		1	1	4				兼 4
英米文学Ⅰ・Ⅱ	2	2	2		1	1	4				兼 4
英米児童文学（作品論）	2	2	2		1	1	4				兼 4
英米文学演習	2	2	2		1	1	4				兼 4
英米学Ⅰ・Ⅱ	3	2	2		4						兼 4

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数				専任教員配置					兼任	
		必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英米児童文学演習						1	1					兼3
英米学Ⅰ・Ⅱ	3		2				2					
英語講読Ⅰ	1		2			1	1	1				兼3
英語講読Ⅱ	1		2			1	1	1				兼3
英語講読Ⅲ	1		2			1	1	1				兼4
英語講読Ⅳ	2		2			1	1	1				兼4
英語講読Ⅴ	2		2			1	1	1				兼3
英語講読Ⅵ	2		2			1	1	2				兼3
英語コミュニケーションⅠ	2・3		2			1	1	2				兼6
英語コミュニケーションⅡ	3・4		2			2	1	2				兼6
英語コミュニケーションⅢ	2		2			2	1	2				兼4
英語コミュニケーションⅣ	2		2			2	1	2				兼4
英語コミュニケーションⅤ	3		2			1	1	1				兼4
英語コミュニケーションⅥ	3		2			1	1	1				兼4
異文化理解	3・4		4			1	2	2				兼3
英語科指導法Ⅰ			4									兼4
英語科教育法Ⅰ	2・3		2				1	1				
英語科指導法Ⅱ			4									兼3
英語科教育法Ⅱ	3・4		2				1	1				
社会情報学	2・3		2				1	2				兼2
情報倫理	2・3		2				1	1				兼3
メディア社会論	2・3		2				1	1				
情報処理演習Ⅱ	2・3	4	4			1	1	2				兼8
情報処理演習Ⅲ	2・3		4				1	2				兼4
データベース演習Ⅰ	2・3		4			1	1					兼4
データベース演習Ⅱ	3・4		4			1	1					兼3
コンピュータサイエンスⅠ	2		2			1	1	1				兼4
コンピュータサイエンスⅡ	3		2			1	1	1				兼4
システム設計	2		2			1	1					兼5
システム設計演習	3・4		4			1	1	1				兼5
コンピュータネットワークⅠ	3		2			1	1					兼5
コンピュータネットワークⅡ	2・3		2			1	1	3				兼5
情報セキュリティ	3・4		2			1	1	1				兼5
マルチメディア表現Ⅰ												兼5
マルチメディア表現Ⅱ	2・3		2			2		1				兼5
マルチメディア表現Ⅲ	3		2			2		1				兼3
マルチメディアと学習環境	2・3		2				2	1				兼1
情報と職業	2・3		2					1				兼3
情報科指導法Ⅰ	3・4		2					2				兼6
情報科教育法Ⅰ	2・3		2									兼5
情報科指導法Ⅱ												兼5
情報科教育法Ⅱ	3・4		2									兼5
医学概論（小児保健を含む）	1		2			1						兼11
医学一般（小児保健を含む）	2・3		4			2						
公衆衛生	2・3・4		2			1						兼5
衛生学	2・3・4		2			1						兼7
学校保健学（学校安全を含む）	2・3		2			2		1				兼5
児童環境保健論	3・4		2			1						兼2
養護教育学	1・2		2			1		2				兼5
小児栄養	2・3		2			1	1	1		1		兼9

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数				専任教員配置					兼任
		必修	選択	自由	教	授	准教授	講師	助教	助手	
栄養学（食品学を含む）											兼 7
栄養学（食品学を含む）	3・4		2				1	1			
健康相談活動の理論と方法	2		2				1	1	1		兼 1
解剖生理学 I	2・3		2				1				兼 8
解剖生理学 II	2・3		2				1				兼 6
病原微生物学	2・3		2				1				兼 6
免疫学概論	2・3		2				1				兼 3
薬理学概説（薬物乱用防止を含む）	3・4		2				1				兼 5
看護学（救急処置を含む）			4					2			兼 7
救急看護（救急処置を含む）	3・4		-2				1	1	1		
地域看護学	3・4		-4				1				兼 3
保健科指導法 I	2・3・4		4				1				兼 5
保健科指導法 II	2・3・4		4				1				兼 5
発達心理学	1・2	4					1				兼 18
教育心理学	2・3	4					1				兼 18
臨床心理学	2・3	4									兼 23
心理学基礎実験	2・3		4					1			兼 24
心理統計法	1・2		2					1			兼 10
カウンセリング演習	3・4		4				1				兼 19
心理学研究法	3・4		4				1				兼 15
発達相談	3・4		2				1				兼 9
社会心理学	2・3・4		4								兼 8
認知心理学	2・3・4		2					1			兼 4
心理検査法	2・3		2				1				兼 10
心理検査法演習	4		2				1				兼 4
老年心理学	3・4		2				1				兼 7
障害児・者の心理	3・4		2				1				兼 19
精神医学	2・3		4								兼 6
精神保健学	1・2		4								兼 14
心理療法概説	2・3・4		2				1				兼 13
総合演習	3・4	2					2	1	1		兼 14
専門演習 I	3	2					2				兼 8
専門演習 II（教育実習演習）	3・4		2				1	1	1		兼 8
教育実習指導（初等）			1				4	1	1		兼 16
小学校教育実習指導（初等）	2・3		-2				7				
教育実習（初等）I							1				兼 5
小学校教育実習 I	3		2				2				
教育実習（初等）II							1				兼 5
小学校教育実習 II	3・4		2				2				
教育実習（初等）III	3		3				2				
教育実習指導（中等）	3		1				4	1	1		兼 10
教育実習（中等）I	3・4		2								兼 5
教育実習（中等）II	3・4		2								兼 4
教育実習（中等）III	3		3				-2				
養護実習指導	2・3		1				1	1	1		兼 8
養護実習	3・4		4				2	1			兼 4
看護臨床実習指導	3		2				1	1	1		兼 7
看護臨床実習	3・4		2				1	1			兼 3
教職実践演習（小学校）	4		2				4	1	1		兼 5
教職実践演習（養護教諭）	4		2				1	1	1		兼 2
教職実践演習（中・高）	4		2				3				兼 6
キャリア開発演習 I（教員コース）							5	1			兼 5
教職採用試験対策講座 I	2		2				1		1		兼 4
キャリア開発演習 II（教員コース）							1				兼 4
教職採用試験対策講座 II	3		2				1				兼 4
キャリア開発演習 III（教員コース）							1				兼 4
教職採用試験対策講座 III	4		2				1				

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数				専任教員配置					兼任
		必修	選択	自由	計	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本語総合Ⅰ	1		4								兼2
日本語総合Ⅱ	1		4								兼2
日本語総合Ⅲ	1		4								兼2
日本語総合Ⅳ	1		2								兼1
日本語総合Ⅴ	1		2								兼1
実践日本語Ⅰ（読む）	1		2								兼2
実践日本語Ⅱ（聞く）	1		2								兼2
実践日本語Ⅲ（書く）	1		2								兼2
実践日本語Ⅳ（話す）	2		2								兼1
実践日本語Ⅴ（読解）	2		2								兼1
実践日本語Ⅵ（応用）	2		2								兼1
ビジネス日本語Ⅰ	2		2								兼2
ビジネス日本語Ⅱ	2		2								兼2
ビジネス日本語Ⅲ	2		2								兼1
ビジネス日本語Ⅳ	2		2								兼1
専門日本語Ⅰ	2		2								兼2
専門日本語Ⅱ	2		2								兼2
専門日本語Ⅲ	3		2								兼2
専門日本語Ⅳ	3		2								兼2
日本語教授法	3		2			1	1				
日本語総合演習	3		2				1				
日本語教育概論	3		2				1				
日本語教育演習	3		2								兼1
日本語教育実習Ⅰ	4		2								兼1
日本語教育実習Ⅱ	4		2								兼1
通訳入門	2		2								兼2
通訳基礎Ⅰ	2		2								兼1
通訳基礎Ⅱ	3		2								兼2
通訳基礎演習Ⅰ	2		2								兼2
通訳基礎演習Ⅱ	3		2								兼1
通訳基礎演習Ⅲ	3		2								兼1
翻訳入門	2		2								兼2
翻訳演習Ⅰ	3		2								兼2
翻訳演習Ⅱ	3		2								兼1
日中翻訳基礎Ⅰ	3		2								兼1
日中翻訳基礎Ⅱ	3		2								兼1
日中貿易通訳	4		2								兼1
医療通訳	4		2			1					兼1
旅行通訳	4		2								兼2
日本史Ⅱ	2		2								
日本の食文化	3		2				1				
日本文化研究実践	3		2				1				
キャリア開発演習Ⅰ（日本語教育）	3		2								兼1
キャリア開発演習Ⅱ（日本語教育）	4		2								兼1
キャリア開発演習Ⅰ（企業研究Ⅰ）	3		2								兼1
キャリア開発演習Ⅱ（企業研究Ⅱ）	4		2								兼1
企業研究事前指導	3		1								兼1
企業研究（インターン）実習	4		4								兼1
企業研究事後指導	4		1								兼1

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成24年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度届出以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
24	125	0	149	20	212	0	232	
				[△4]	[+87]	[0]	[+83]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	就職対策講座Ⅰ	2	2	専門	選択	平成20年1月25日付「設置計画履行状況調査結果について（通知）」2留意事項に従い削除（留意事項：「就職対策講座Ⅰ～Ⅲ」については、当該学部・学科の教育上の目的に照らし、大学の教育課程としてふさわしくないのでカリキュラムから削除するように修正すること。）（20）
2	就職対策講座Ⅱ	2	3	専門	選択	
3	就職対策講座Ⅲ	2	4	専門	選択	
4	日本の文化と言語	2	1	一般	選択	外国人留学生対象の科目であり、該当者無しのため廃止とする。 (23) 外国人のみの科目として開講(24)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>・ 廃止科目1～3については、平成20年度よりカリキュラムから削除している。（20） ・ 廃止科目4「日本の文化と言語」の廃止については、当該科目が外国人留学生対象の科目であり、今後も該当者の見通しが無いため、学生の履修への影響はないと考える。（23）</p>
--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計 (3)}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計 (149)}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	教授 (学部長)	スズキ ミチコ 鈴木 路子 ＜平成21年4月＞	学校保健学(学校安全を含む) 児童環境保健論 養護教育学 地域看護学 養護実習 総合演習 健康相談活動の理論と方法 教職実践演習(養護教諭)	2 3 1 3 3 3 2 4	2 2 2 2 4 2 2 2
専	教授	オガワ ヒデミツ 小川 英光 ＜平成19年4月＞	コンピュータサイエンス I コンピュータサイエンス II マルチメディア表現 I マルチメディア表現 II	2 3 2 3	2 2 2 2
専	教授	イケダ ヨシカズ 池田 芳和 ＜平成21年4月＞	教育方法論 社会 社会科指導法 生活 生活科指導法 教育実習指導(初等)	2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 1
専	教授	カトウ トシアキ 加藤 敏明 ＜平成21年4月＞	教育方法論 理科 理科指導法	2 2 2	2 2 2
専	教授	カネコ ケイイチ 金子 康一 ＜平成21年4月＞	教育課程論 児童生徒指導論(進路指導を含む) 社会科指導法 教職実践演習(中・高) 社会	1 2 2 4 2	2 2 2 2 2
専	教授	キタガワ ノボル 北川 登 ＜平成21年4月＞	教育実習指導(中等) 算数科指導法 教職実践演習(中・高)	3 2 4	1 2 2
専	教授	コマタ リュウイチ 古俣 龍一 ＜平成21年4月＞	体育 体育科指導法 健康・スポーツ レクリエーションワーク	1 2 1 1	2 2 2 2
専	教授	スガワラ ケンジ 菅原 健次 ＜平成21年4月＞	特別活動の指導法 体育 体育科指導法 保健科指導法 I 保健科指導法 II 専門演習 I	2 1 2 2 2 3	2 2 2 4 4 2
専	教授	スズキ オサム 鈴木 収 ＜平成21年4月＞	教育課程論 児童生徒指導論(進路指導を含む) 社会科指導法 教職実践演習(中・高) 教職実践演習(小学校)	1 2 2 4 4	2 2 2 2 2
専	教授	タケトウ マサヒロ 瀧藤 雅博 ＜平成21年4月＞	文章表現 国語(書写を含む) 国語科指導法(書写を含む) 教育実習指導(初等) 授業研究(総合学習を含む) 日本語教育概論 日本語教授法 日本語総合演習 日本の文化と言語	1 2 2 2 3 3 3 3 1	2 2 2 1 2 2 2 2 2
専	教授	ヒサダ タカヒロ 久田 孝寛 ＜平成21年4月＞	図画工作科指導法 専門演習 I 図画工作 I 図画工作 II 表現	2 3 1 1 1	2 2 2 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	教授	ロペス・ルイス・ミゲル ＜平成21年4月＞	データベース演習Ⅰ データベース演習Ⅱ システム設計 システム設計演習 情報セキュリティ 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 数学 教育情報機器演習 コンピュータネットワークⅠ コンピュータネットワークⅡ マルチメディア表現Ⅰ マルチメディア表現Ⅱ	2 3 2 3 3 1 2 1 2 2 3 2 3	2 2 2 2 2 4 4 2 2 2 2 2
専	教授	イチカワ ナオミチ 市川 直道 ＜平成22年4月＞	国語(書写を含む) 国語科指導法(書写を含む) 教師論 総合演習	2 2 1 3	2 2 2 2
専	教授	イトウ キョウイチ 伊藤 京一 ＜平成22年4月＞	教育課程論 人権教育 生活 生活科指導法 理科 理科指導法 生物学 教師論 教職実践演習(小学校)	1 1 2 2 2 2 1 1 4	2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	教授	ハシモト マツヨ 橋本 松代 ＜平成22年4月＞	音楽 音楽Ⅱ 音楽科指導法 教育方法論 道徳教育の研究 教育実習指導(初等) 教職実践演習(小学校) 表現	1 1 2 2 2 2 4 1	2 2 2 2 2 1 2 2
専	教授	マツウラ ナオミ 松浦 直己 ＜平成22年4月＞	心理検査法 障害児・者の心理	2 3	2 2
専	教授	マツバラ マシオ 松原 眞志夫 ＜平成22年4月＞	教師論 教育実習指導(中等) 教育実習指導(初等) 文章表現	1 3 2 1	2 1 1 2
専	教授	ソウ ショウコン 宋 暁鈞 ＜平成24年4月＞	医学概論(小児保健を含む) 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 病原微生物学 医療通訳	1 2 2 2 4	2 2 2 2 2
専	教授	タテマツ エイコ 立松 英子 ＜平成25年4月＞	発達心理学	1	4
専	准教授	ナリタ アキラ 成田 成 ＜平成19年4月＞	判断推理と数的推理 資料解釈 理科 教養基礎演習Ⅰ 教養基礎演習Ⅱ 福祉と教育 生物学	1 1 2 1 2 1 1	2 2 2 2 2 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月日>	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	准教授	イグナ レイコ 井草 玲子 <平成21年4月>	英語基礎演習Ⅱ(文法・読解) 英語基礎演習Ⅲ(文法・作文) 英語講読Ⅰ 英語講読Ⅱ 英語講読Ⅲ 英語講読Ⅳ 英語講読Ⅴ 英語講読Ⅵ 英語学Ⅰ(英語の歴史) 英語学Ⅱ(英語の発音と音声) 英語学Ⅲ(英語の談話) 英語学演習Ⅰ(統語論) 英語学演習Ⅱ(意味論) 異文化理解 英語科指導法Ⅰ 英語科指導法Ⅱ 英語基礎演習Ⅰ(文法・読解)	2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 2 3 3 2 2 2 3 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 4 2
専	准教授	タケウチ トシヒコ 竹内 俊彦 <平成22年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅲ コンピュータネットワークⅠ コンピュータネットワークⅡ システム設計 システム設計演習 データベース演習Ⅰ データベース演習Ⅱ 総合演習 コンピュータサイエンスⅠ コンピュータサイエンスⅡ 情報倫理 メディア社会論 ヒューマンメディア マルチメディアと学習環境	1 2 2 2 3 2 3 2 3 3 2 3 2 2 2 2	4 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	准教授	アサイ キョウコ 浅井 恭子 <平成24年4月>	家庭 家庭科指導法 小児栄養 栄養学(食品学を含む) 日本の食文化 日本文化研究実践	2 2 2 3 3 3	2 2 2 2 2 2
専	准教授	シモダ ミチコ 下出 美智子 <平成24年4月>	音楽 音楽Ⅱ 音楽科指導法	1 1 2	2 2 2
専	准教授	サカイ ジロウ 坂井 二郎 <平成24年4月>	教養基礎演習Ⅰ 教養基礎演習Ⅱ アメリカの文化と言語Ⅰ 国際社会と日本 英語学Ⅰ(英語の歴史) 英語学Ⅲ(英語の談話) 英語学演習Ⅱ(意味論) 異文化理解	1 2 1 1 1 2 3 2	2 2 2 2 2 2 2 2
専	准教授	ヒノ ジュンコ 日野 純子 <平成24年4月>	教養基礎演習Ⅰ 文章表現 日本の文化と言語	1 1 1	2 2 2
専	准教授	スズキ タツヤ 鈴木 達也 <平成25年4月>	教師論 児童生徒指導論(進路指導を含む) 文章表現 教育実習指導(中等) 教育課程論 教育学概論 教養基礎演習Ⅰ 教職実践演習(中・高)	1 2 1 3 1 1 1 4	2 2 2 1 2 2 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	准教授	カタオカ ヒロシ 片岡 浩 ＜平成23年4月＞	図画工作Ⅰ 図画工作Ⅱ 図画工作科指導法	1 1 2	2 2 2
専	准教授	シバタ タカシ 柴田 隆史 ＜平成24年4月＞	教養基礎演習Ⅰ 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅲ 社会情報学 ヒューマンメディア メディア社会論	1 1 2 2 2 2 2	2 4 4 4 2 2 2
専	准教授	タカハシ 高橋 みどり ＜平成25年4月＞	英語基礎演習Ⅱ(文法・読解) 英語基礎演習Ⅲ(文法・作文) 英語講読Ⅰ 英語講読Ⅱ 英語講読Ⅲ 英語講読Ⅳ 英語講読Ⅴ 英語講読Ⅵ 英米文学と映像 英米児童文学(作品論) 英米児童文学演習	2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	講師	オノ トモカズ 小野 智一 ＜平成19年4月＞	人文地理 社会 社会科指導法 国際社会と日本 社会学概論 キャリア開発演習Ⅰ(教員コース) 人文科学 政治学(国際政治を含む) 世界史	1 2 2 1 1 2 1 1 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	講師	シテ カズユキ 志手 和行 ＜平成21年4月＞	アメリカの文化と言語Ⅰ アメリカの文化と言語Ⅱ 英語科指導法Ⅰ 英語科指導法Ⅱ 英語学Ⅰ(英語の歴史) 英語学Ⅱ(英語の発音と音声) 英語講読Ⅵ 英語学演習Ⅰ(統語論) 英語基礎演習Ⅱ(文法・読解) 英語学演習Ⅱ(意味論)	1 2 2 3 1 1 2 2 3 2 3	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2
専	講師	スズキ シゲキ 鈴木 茂樹 ＜平成22年4月＞	コンピュータサイエンスⅠ コンピュータサイエンスⅡ コンピュータネットワークⅠ コンピュータネットワークⅡ マルチメディア表現Ⅰ マルチメディア表現Ⅱ 社会情報学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅲ 情報と職業 情報セキュリティ システム設計	2 3 2 3 2 3 2 1 2 2 2 3 3 2	2 2 2 2 2 2 2 4 4 4 2 2 2 2
専	講師	ツムラ モンド 都村 関人 ＜平成22年4月＞	情報処理演習Ⅰ 教育学概論 教育法規	1 1 2	4 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	講師	ヤエガシ セツコ 八重樫 節子 ＜平成22年4月＞	看護学(救急処置を含む) 看護臨床実習指導 看護臨床実習 養護教育学 健康相談活動の理論と方法 養護実習指導 養護実習 教職実践演習(養護教諭)	3 3 3 1 2 2 3 4	4 2 2 2 2 1 4 2
専	講師	ヤマグチ タカオ 山口 敬雄 ＜平成22年4月＞	英語講読Ⅴ 英米児童文学演習 英語講読Ⅱ	2 3 1	2 2 2
専	講師	エノモト ヒカル 榎本 ヒカル ＜平成23年4月＞	家庭 家庭科指導法 教育実習指導(中等) 衛生学	2 2 3 2	2 2 1 2
専	講師	ベップ ユキ 別府 結起 ＜平成23年4月＞	アメリカの文化と言語Ⅰ アメリカの文化と言語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 英語コミュニケーションⅤ 英語コミュニケーションⅥ	1 2 1 1 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2
専	講師	カウ レイコ 加藤 鈴子 ＜平成24年4月＞	教養基礎演習Ⅰ 文章表現 アメリカの文化と言語Ⅰ 日本の文化と言語 国際社会と日本 英語基礎演習Ⅰ(文法・読解) 異文化理解	1 1 1 1 1 1 2	2 2 2 2 2 2 2
専	講師	ニシワキ マサヒコ 西脇 雅彦 ＜平成21年4月＞	教育実習指導(初等) 教育実習指導(中等) 教師論 教育課程論 発達心理学 児童生徒指導論(進路指導を含む) 教育相談(カウンセリングを含む)	2 3 1 1 1 2 3	1 1 2 2 4 2 2
専	講師	カウ タカシ 加藤 卓 ＜平成25年4月＞	文章表現 情報処理演習Ⅱ 算数 算数科指導法 教職実践演習(小学校) 教育実習指導(初等) 教養基礎演習Ⅰ	1 2 2 2 4 2 1	2 4 2 2 2 1 2
専	講師	フタムラ ヤスヒロ 二村 泰弘 ＜平成25年4月＞	情報処理演習Ⅰ 理科 理科指導法	1 2 2	4 2 2
専	講師	インガキ クミコ 石垣 久美子 ＜平成25年4月＞	養護教育学 看護学(救急処置を含む) 健康相談活動の理論と方法 看護臨床実習指導 養護実習指導 教職実践演習(養護教諭)	1 3 2 3 2 4	2 4 2 2 1 2
専	講師	インザキ タツヤ 石崎 達也 ＜平成25年4月＞	人権教育 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ(教育実習演習) 教職実践演習(小学校) 教育学概論 教育法規 教育方法論	1 3 3 4 1 2 2	2 2 2 2 2 2 2
専	講師	タムラ にしき 田村 にしき ＜平成25年4月＞	音楽 音楽Ⅱ 音楽科指導法	1 1 2	2 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】＜教育学部教育学科通信教育課程＞※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	助教	シノ ダイスケ 篠 大輔 ＜平成23年4月＞	文章表現 総合演習 教育実習指導(初等) 教育課程論 教育方法論	1 3 2 1 2	2 2 1 2 2
専	助教	ワタベ アキコ 渡部 晃子 ＜平成23年4月＞	図画工作Ⅰ 図画工作Ⅱ	1 1	2 2
専	助教	ミサワ コウイチロウ 三澤 紘一郎 ＜平成24年4月＞	教養基礎演習Ⅰ アメリカの文化と言語Ⅰ アメリカの文化と言語Ⅱ 教育学概論 道徳教育の研究 文章表現	1 1 2 1 2 1	2 2 2 2 2 2
兼任	教授	ヤマモト ユタカ 山本 豊 ＜平成19年4月＞	児童文化論 キャリア開発演習Ⅰ(教員コース) キャリア開発演習Ⅱ(教員コース) 教育行財政 キャリア開発演習Ⅲ(教員コース)	2 2 3 2 4	2 2 2 2 2
兼任	教授	ハナムラ セイイチ 花村 誠一 ＜平成19年4月＞	精神医学	2	4
兼任	教授	ヤンバ ヨシナオ 矢端 義直 ＜平成19年4月＞	生涯学習概論	2	4
兼任	教授	イシカワ キヨコ 石川 清子 ＜平成19年4月＞	教育心理学 心理学研究法 心理療法概説 専門演習Ⅰ 異文化理解 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 英語コミュニケーションⅤ 英語コミュニケーションⅥ	2 3 2 3 2 1 1 2 2 2 3 3	4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2
兼任	教授	ナカザト カウヘル 中里 克治 ＜平成19年4月＞	老年心理学 障害児・者の心理	3 3	2 2
兼任	教授	サワグチ アキコ 澤口 彰子 ＜平成19年4月＞	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 看護学(救急処置を含む)	2 2 3	2 2 4
兼任	教授	ハシモト ユリコ 橋本 由利子 ＜平成19年4月＞	生物学 公衆衛生 医学概論(小児保健を含む) 解剖生理学Ⅰ 病原微生物学 総合演習	1 2 1 2 2 2 3	2 2 2 2 2 2 2
兼任	教授	オカムラ ヒロシ 岡村 弘 ＜平成20年4月＞	音楽 音楽Ⅱ 音楽科指導法	1 1 2	2 2 2
兼任	教授	イマイズミツジ 今泉 充司 ＜平成21年4月＞	教育実習指導(初等) 表現 教職実践演習(小学校) 図画工作Ⅰ 図画工作Ⅱ	2 1 4 1 1	1 2 2 2 2
兼任	教授	スズキ ケスアキ 鈴木 康明 ＜平成21年4月＞	死生論 教育相談(カウンセリングを含む)	1 3	2 2
兼任	教授	ユン ムング 尹 文九 ＜平成21年4月＞	韓国の文化と言語Ⅰ 韓国の文化と言語Ⅱ	1 2	2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
兼担	教授	センザキ アキラ 先崎 章 ＜平成22年4月＞	精神医学 精神保健学	2 1	4 4
兼担	教授	ナガサカ マサフミ 長坂 正文 ＜平成22年4月＞	教育相談(カウンセリングを含む) カウンセリング演習 心理検査法 臨床心理学 心理療法概説	3 3 2 2 2	2 4 2 4 2
兼担	教授	タイラ カズナリ 多比良 和誠 ＜平成24年4月＞	文章表現	1	1
兼担	教授	ウエチ マサフミ 植地 正文 ＜平成25年4月＞	小児栄養	2	2
兼担	教授	サトウ サンシロウ 佐藤 三四郎 ＜平成25年4月＞	精神保健学	1	4
兼担	教授	スズキ ユウジ 鈴木 雄司 ＜平成25年4月＞	総合演習	3	2
兼担	教授	タカギ トシヒコ 高木 俊彦 ＜平成25年4月＞	少年と犯罪	2	2
兼担	教授	テシマ シンゲキ 手島 茂樹 ＜平成25年4月＞	カウンセリング演習 心理学基礎実験	3 2	4 4
兼担	教授	タガミ フジオ 田上 不二夫 ＜平成25年4月＞	臨床心理学	2	4
兼担	准教授	ハセガワ ユキオ 長谷川 行雄 ＜平成19年4月＞	精神保健学	1	4
兼担	准教授	オオサワ ケスヒコ 大澤 靖彦 ＜平成19年4月＞	カウンセリング演習 教育相談(カウンセリングを含む) 障害児・者の心理	3 3 3	4 2 2
兼担	准教授	タシロ ミキヤス 田代 幹康 ＜平成19年4月＞	社会福祉入門 ボランティア論	1 2	2 2
兼担	准教授	コタニ カワ モトカズ 小谷川 元一 ＜平成21年4月＞	体育 体育科指導法	1 2	2 2
兼担	准教授	イイダ マサオ 飯田 昌男 ＜平成22年4月＞	レクリエーション理論 レクリエーションワーク 健康・スポーツ	1 1 1	2 2 2
兼担	准教授	オオタ セツコ 太田 節子 ＜平成25年4月＞	総合演習	3	2
兼担	准教授	ナリモト タダマサ 成本 忠正 ＜平成25年4月＞	心理学基礎実験	2	4
兼担	講師	タサキ リコ 田崎 教子 ＜平成19年4月＞	音楽 音楽Ⅱ 音楽科指導法	1 1 2	2 2 2
兼担	講師	タチ ヒデアキ 館 秀典 ＜平成21年4月＞	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ コンピュータサイエンスⅠ コンピュータサイエンスⅡ システム設計 コンピュータネットワークⅠ コンピュータネットワークⅡ 情報処理演習Ⅲ	1 2 2 3 2 2 3 2	4 4 2 2 2 2 2 4
兼担	講師	カウ コウイチ 加藤 宏一 ＜平成21年4月＞	心理統計法 心理学概論 認知心理学	1 1 2	2 4 2

【参考 2013年度担当教員一覧】＜教育学部教育学科通信教育課程＞※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
兼担	講師	ササキ タカオ 佐々木 貴雄 ＜平成21年4月＞	経済学(国際経済を含む) 社会科学 社会学概論 キャリア開発演習Ⅰ(教員コース)	2 1 1 2	2 2 2 2
兼担	講師	キムラ ジュン 木村 純 ＜平成21年4月＞	心理統計法 社会心理学 自然科学 教育情報機器演習 資料解釈 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 心理学研究法 障害児・者の心理 発達心理学 心理学概論 心理検査法 精神保健学 教育心理学 心理学基礎実験 統計学 数学	1 2 1 2 1 1 2 3 3 1 1 2 1 1 2 1	2 4 2 2 2 4 4 4 2 4 4 2 4 4 2 2 2
兼担	講師	ワカナ キヨリ 若狭 清紀 ＜平成21年4月＞	資料解釈 心理統計法 社会心理学 社会学概論 社会 文章表現 哲学	1 1 2 1 2 1 1	2 2 4 2 2 2 2
兼担	講師	マツザカ ヒデオ 松坂 秀雄 ＜平成21年4月＞	文章表現 心理学概論 心理療法概説 障害児・者の心理 臨床心理学 カウンセリング演習 心理学基礎実験	1 1 2 3 2 3 2	2 4 2 2 4 4 4
兼担	講師	ダイモン トシキ 大門 俊樹 ＜平成22年4月＞	社会福祉入門	1	2
兼担	講師	ウチノ トモヒト 内野 智仁 ＜平成22年4月＞	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ コンピュータサイエンスⅠ コンピュータサイエンスⅡ マルチメディア表現Ⅰ マルチメディア表現Ⅱ 情報セキュリティ 情報科指導法Ⅰ 情報科指導法Ⅱ 教育情報機器演習 情報と職業 社会情報学	1 2 2 3 2 3 3 2 3 2 2 3 2	4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
兼担	講師	ミズシマ マサヒロ 水島 正浩 ＜平成22年4月＞	社会福祉入門	1	2
兼担	講師	オカモト カオリ 岡本 香 ＜平成23年4月＞	心理学研究法 社会心理学 心理学基礎実験	3 2 2	4 4 4
兼担	講師	サイノウ チゾル 齋藤 千鶴 ＜平成23年4月＞	発達心理学 カウンセリング演習 心理療法概説 障害児・者の心理	1 3 2 3	4 4 2 2
兼担	講師	サイノウ ヒトミ 齋藤 瞳 ＜平成23年4月＞	心理検査法 心理検査法演習 心理学概論	2 4 1	2 2 4

【参考 2013年度担当教員一覧】 <教育学部教育学科通信教育課程> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月日＞	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
兼担	講師	ホドコ ハジメ 堀 肇 ＜平成23年4月＞	哲学 人文科学 社会 社会科指導法 社会学概論	1 1 2 2 1	2 2 2 2 2
兼担	講師	アラノ タモン 荒野 多門 ＜平成23年4月＞	生物学 自然科学 公衆衛生 医学概論(小児保健を含む) 解剖生理学 I 病原微生物学 総合演習 理科指導法	1 1 2 1 2 2 3 2	2 2 2 2 2 2 2 2
兼担	講師	アライ ヨウスケ 新井 洋輔 ＜平成24年4月＞	心理学概論	1	4
兼担	講師	ミヤサカ シンジ 宮坂 慎司 ＜平成24年4月＞	図画工作 I 図画工作 II 図画工作科指導法	1 1 2	2 2 2
兼担	講師	カミムラ タカシ 上村 孝司 ＜平成25年4月＞	レクリエーションワーク レクリエーション理論 健康・スポーツ 体育	1 1 1 1	2 2 2 2
兼担	講師	ユウキ ケン 幸喜 健 ＜平成25年4月＞	健康・スポーツ	1	2
兼担	講師	コウノ ヒロシ 河野 等 ＜平成25年4月＞	政治学(国際政治を含む) 国際社会と日本	1 1	2 2
兼担	講師	タナカ マキ子 田中 マキ子 ＜平成25年4月＞	レクリエーションワーク	1	2
兼担	講師	タニノ ヒロアキ 丹野 宏昭 ＜平成25年4月＞	社会心理学 心理学研究法	2 3	4 4
兼担	助教	アライ マサト 新井 雅人 ＜平成23年4月＞	心理学概論 心理学基礎実験 心理学研究法 臨床心理学 カウンセリング演習	1 2 3 2 3	4 4 4 4 4
兼担	助教	アオヤマ イクコ 青山 郁子 ＜平成25年4月＞	教育心理学	2	4
兼担	助教	セノオ シホ 瀬尾 志穂 ＜平成25年4月＞	音楽	1	2

4 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調査時 (平成25年2月)	○併修制度を利用する学生について、専門学校の入試試験と短期大学の入試試験は別々に実施しているとの説明であるが、学生は専門学校の入試試験のみを受験し、短期大学の試験を受験した認識がないことや、併修制度の対象となる学部・学科がわかりにくいことから、併修制度全体の概要や入学の流れがわかるような広報を行うことも含め、大学4年制学部・短大としての教育水準を維持するような運用を行うよう引き続き努力すること。	併修制度利用希望者に対しては、入学前に専門学校で実施される入学説明会、入試時、専門学校合格後のガイダンス等において、併修とは、大学と専門学校の双方に在籍して学習を進めるものであること、その学習内容、併修制度の対象となる学部・学科所属情報、併修のメリットやデメリット等を丁寧に説明し、説明の過程で併修を希望しない対象者がいた場合は、志願内容を変更する機会を与え、志願者に配慮している。また専門学校合格後に大学通信教育課程の書類選考があることを同時に説明している。	平成26年度入学生を対象とした事前説明会は、平成25年4月以降、随時実施を予定する。 また、東京福祉大学通信教育課程の「入学案内」パンフレット中、併修制度全体の概要や入学の流れを掲載し、入学希望者への併修制度に対する理解を引き続き促していく。
	○在留資格「留学」以外の在留資格で日本に滞在している外国人や、既に在留資格「留学」の資格を持ち、高等専門学校・大学・大学院・短期大学以外の校種に通っている外国人を対象に、平成24年度から日本文化を学ばせるとして日本語学習に関する授業科目や日本語教育に関する授業科目を多数開設しているが、教育学部教育学科にこれらの授業科目を開設し、学士（教育学）を授与することについて、学部学科の設置の趣旨に合致したものであることについて対外的に説明できるように整理すること。	本学部の教育目的や方針に従い、専門教育科目、「教育学概論」「教師論」「教育法規」「教育課程論」「教育方法論」「児童生徒指導論」「教育相談」「特別活動の指導法」「専門演習（ゼミナール）」9科目18単位の共通必修科目、コース専門分野で開設されている専門教育科目である教育学の根幹を成す授業科目については、日本語教育・日本文化等を学ぶ外国人であっても必修としている。よって、こうした本学部の教育目標に基づくカリキュラムを履修し、卒業に必要な単位を修めた学生に卒業を認定し、学士（教育学）を授与することは、本学部の設置の趣旨に合致するものである。	ご指摘を受けカリキュラム構成を見直し、日本語学習に関する科目を平成26年度より専門教育科目から総合教育科目のキャリア開発科目に移行する。
	○シラバスについて、具体的な授業計画が記載されていない授業科目が見受けられることから、授業の質を確保する観点や学生が見て分かりやすいものとする観点から改善すること。	平成25年度版のシラバス発行に向けて、各科目の学習内容詳細、及び学習のポイントを追加し、具体的な授業計画を示した上で、授業の質を確保できるよう改定を行った。	
	○スクーリングの授業科目について、シラバスに記載されている担当教員以外の教員が授業を実施している場合があることから、シラバスの記載、授業運営について適切なものとする。	平成25年度版のシラバス改定に向けて、スクーリングの授業科目を担当する教員は全てシラバスの「教員名」の欄に氏名を記載することを徹底する。	
	○卒業証書等諸経費・同窓会費について、任意の徴収であることや途中で退学した学生、退会を希望する学生に対する取扱い等を定めることについて引き続き対応すること。	卒業証書等諸経費は、学生募集要項及び入学案内において、卒業手続き上の必要経費として周知し徴収している。 同窓会費は、平成25年度入学生より、学生募集要項、及び入学案内において、任意徴収であることを明記し周知している。一度入会した途中で退学した学生、退会を希望する学生に対する取扱いについては、同窓会規程に則り対応する。	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。